

博物館のイベント紹介 ～企画展「チャレンジ理科研究」, プラネタリウム夏編～

県立博物館

企画展「チャレンジ理科研究」

令和3年6月26日（土）から8月29日（日）まで、企画展「チャレンジ理科研究」を開催します。

この企画展では、小中学生が夏休みに取り組む理科に関する研究記録や昆虫・貝・植物・岩石の標本づくりについてのヒントやアドバイスを得ることができます。



【企画展ポスター】

方法についてのパネル展示もあります。理科作品作りに悩んでいる方は必見です。



【作品展示（昆虫）】

次に、標本づくりの展示では、分野別にわかりやすく製作の手順をパネルで紹介しています。また、博物館所蔵の優秀な標本も併せて展示しています。大変参考になる標本ですので、是非ご覧いただけたいと思います。

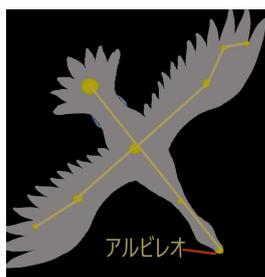
また、会場では自由研究の仕方や標本の作り方についてまとめた冊子も無料で配布しています。パネル展示で紹介できなかった理科研究作品や標本について、詳しく掲載されています。持ち帰っていただき、夏休みの作品作りに役立ててください。

研究記録の展示では、令和2年度の小中学校の児童生徒の優秀記録作品50点を展示しています。全ての作品を手にとって見ることができます。作品を見ることで、どんな研究記録にしたらいかなど、イメージがもてると思います。

また、作品テーマの見つけ方から調べ方、まとめ方など具体的な

プラネタリウム夏編～夢とロマンの星空散歩～

令和3年6月9日（水）から令和3年9月5日（日）まで、鹿児島県立博物館別館（宝山ホール4階）で開催しています。



【アルビレオの位置】



【アルビレオ写真】

まず、夏の代表的な星座、はくちょう座のアルビレオを紹介します。アルビレオは星座絵でいうと、はくちょうのくちばしの部分にあたる星です。この星は肉眼では1つの星に見えますが、望遠鏡で観察してみると、色の違う二重星であることがわかります。その美しさから「北天の宝石」とも呼ばれています。そのほかにも番組では、夏の星座の探し方やエピソードをたくさん紹介しています。



【物語ポスター】



【星座線と星座絵】

夏の代表的な星座、わし座の近くには、小さなひし形に星が並んだ星座、いるか座があります。星物語「アリオンとイルカ」では、このいるか座の話の投影します。

最後に番組では、夏休みに観察してほしい「季節の星座」についても紹介しています。

是非、鹿児島県立博物館別館（宝山ホール4階）プラネタリウムにお越しください。